



# 峰高だより



発行：京都府立峰山高等学校広報担当 所在地：京都府京丹後市峰山町古殿 1185 番地  
Tel:0772-62-1012 Fax:0772-62-1013 www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-hs/

## 丹後文化祭展

第20回丹後高等学校文化祭典が、9月26日(土)27日(日)に網野体育センターで開催されました。

この祭典では、丹後地方にある高等学校の書道部・美術部・茶道部・華道部・写真部・アニメーション部が、日頃の活動の成果を発表します。また、参加校の学科紹介ブースで、各校の特色を知っていただく良い場でもあります。



<茶道部>

また茶道部は呈茶をしました。

高校生が制作に真摯に取り組んだ作品を地域の皆様楽しんでいただくことで丹後地方の芸術振興に貢献しようと、本校からは書道部、美術部、華道部、写真部、アニメーション部が出品しました。



<岡井鈴花さんの作品>

これらの努力が認められ、本校からはポスター原画 最優秀賞を美術部・岡井鈴花さん(1年・峰山中出身)が受賞しました。

また、奨励賞(個人の部)をアニメーション部・大森加渉さん(3年・弥栄中出身)、蒲田真湖さん(3年・峰山中出身)、堀江沙紀さん(3年・弥栄中出身)が受賞しました。



<アニメーション部>



<産業工学科の学科説明>



<開会式>



<華道部>



<美術部>



<書道部>

## 進路実現に向けて

### ○就職試験が始まりました。

進路実現に向けて、3年生の就職試験が始まりました。



9月8日(火)には、就職説明会を実施しました。校長をはじめ、進路指導部長、3年学年部長からの激励があり、就職希望者の14名が緊張した面持ちで聞いていました。

生徒達は1学期からよく頑張り、一次応募の就職内定率は71%でした。全員内定に向けて引き続き、頑張ってください。

### ○センター試験の出願が始まりました。

9月8日(火)に来春の大学入試センター試験(1月16日、17日)について説明会を行いました。



本校からは68名が出願をしました。センター試験は国立大学はもちろん、私立大学や短大でも利用できるため、大学・短大志願者の多くが出願しています。これからの半年間を大切に、自分の力を信じて最後まで頑張り抜いてほしいと思います。

### ○医療講演会を行いました。

9月17日(木)に、京都府立医科大学連携事業の一つとして医療講演会を行いました。当日は、京都府立医科大学附属北部医療センターで勤務されている総合診療科医長石野秀岳先生をお招きして、「京都北部地域での高齢者医療問題について」と題し、講演をしていただきました。先生自身の高校時代の話や、高齢化社会の問題点などを詳しく教えていただきました。生徒たちは、先生の質問に答えながら、熱心に聞き入っていました。



<生徒の感想より>

- ・石野先生に「医者になりたい」という思いより「故郷に戻ってきたい」と聞いて、それだけ故郷への思いが大きくて、その思いで将来の職業が決まり、働けることは素晴らしいと思った。(1年)
- ・医者という仕事は「大変」というイメージがありました。患者さんの命にかかわる仕事で、ずっと働いて寝る間も多くはないのではないかと考えた。しかし石野先生は「つらくない、楽しい」と言っておられたことに驚いた。『仕事を楽しみなら人生は極楽だ。』その言葉がとても印象的だった。(2年)
- ・私は看護師という夢があるが、将来、最終的に丹後に戻るとか何も考えていなかった。丹後は高齢者が多く、看護師も医師も不足しているので、今日の話聞いて将来は丹後の病院で医療に携わりたいと思った。そして、どうしたら高齢者の方が住みやすくなるのか考えたい。(3年)

### ○センター道場に参加しました。

9月19日(土)に、2年生を対象にした、丹後通学圏合同学習会「センター道場」が行われました。本校からは37名の生徒が参加をしました。この学習会はセンター試験を詳細に分析した丹後を代表する各校の先生方が講師となり、センター試験の攻略法を講義するというものです。意識の高い丹後通学圏の高校生が一堂に集い、お互いに刺激を受ける良い機会になりました。



## 学年の取組

### ○1年生 人権学習

9月24日(木)に1年生が人権学習を行いました。学習のねらいは①自尊感情を高める、②他者を尊重する態度や行動が取れるようになる、③互いの違いを認め理解し合う、です。



自分のことを長所も短所も含めて前向きに受け入れることで自尊感情が高まること、他者から言われた言葉によって傷つく度合いは人によって違うこと、仲間が共通理解して互いを認め合うことでよりよい人間関係を築いていけることを、グループでのディスカッションも交えながら学びました。

<生徒の感想より>

- ・他の人の考え方を否定するのではなく、理解する姿勢も必要だと思った。人の良い所に目を向けられるようになりたい。
- ・自分の短所を見方を変え、長所としてとらえるという考え方が、自分にとって新しい考え方だと感じた。
- ・自分の長所、短所を見つめることは、自分の武器を増やすことだと思った。
- ・自分を認めることが他者への配慮につながることに思ってもみなかった。今回の学習でそのことに気づけてよかった。
- ・世の中にはいろいろな人がいて性格も違うし短所も長所も違うけど、それを認め合って「嫌い」という言葉はなくしたい。

### ○2年生 性教育

9月24日(木)に2年生が性教育を行いました。ビデオ「Message～交際」(交際している男女の学校内における行動に対する周りの教職員や生徒、さらには卒業生や母親、産婦人科医など様々な立場の人の思いや考え方が語られる)を鑑賞し、「男女の性差」、特に「性意識の差」についての認識を深めさせ、望ましい男女交際の在り方を考えさせました。



<生徒の感想より>

- ・高校生の男女交際は自分のしたことに責任を持ち、お互いを尊重して交際をすることが大切だと思った。
- ・周りのことを考え、場をわきまえて交際をし、最高の青春を送りたいと思った。
- ・女性は特に、自分の人生を台無しにすることがないように、よく考えて行動すべきだと思った。

## 交通マナー向上とあいさつ運動

9月18日(金)に第3回交通マナー向上とあいさつ運動を行いました。当日は小雨が降っていましたが、PTA役員と共に生徒会執行部、生徒会交通委員が登校する生徒たちに「おはようございます」と笑顔で挨拶をしました。



## 数学コンテスト

7月12日(日)に実施された京都・大阪数学コンテストにおいて、中西裕哉君(2年・橘中出身)が、見事アイデア賞に選ばれました。その表彰式及び、京都大学大学院理学研究科の浅岡正幸准教授による講演会が9月13日に京都大学で開かれました。



## 活動報告

### ・ロボット研究部 全国大会出場！！

9月19日(土)に京都府高等学校ロボット競技大会に出場し、第3位に入賞し、全国大会に出場することになりました。10月2日(金)に行われた壮行会では、ロボット研究部を代表して、永島純太郎くん(2年・間人中出身)が、「良い結果を残せるように精一杯頑張りたい」と決意を述べました。



11月1日(日)に三重県伊勢市で開催される全国高等学校ロボット競技大会に出場します。<出場メンバー>

永島純太郎くん、清水海斗くん(2年・大宮中出身)、中西郁樹くん(1年・大宮中出身)、藤原大輔くん(1年・弥栄中出身)、矢谷涼太くん(1年・大宮中出身)

### ・陸上競技部 やり投げ 全国大会出場！！

第9回日本ユース陸上競技選手権大会 女子やり投げ出場 中村風花さん(2年・峰山中出身)

### ・テニス部 京都府高等学校テニス選手権大会両丹予選を通過し、府大会に出場します。

シングルス 待谷亘貴くん(1年・網野中出身)、大河綾香さん(2年・大宮中出身)、平井菖さん(1年・久美浜中出身)

ダブルス 大河綾香さん(2年・大宮中出身)・新治日菜子さん(2年・大宮中出身)

### ・女子バスケットボール部

第35回京都府高等学校選手権大会兼第46回全国選抜優勝バスケットボール大会両丹予選 第5位 11月6日からの府大会に出場します。

### ・剣道部

第34回京都府立高等学校剣道大会 男子個人の部 第2位 東剛志くん(2年・橘中出身)

### ・吹奏楽部

第52回定期演奏会を行いました。

